

それぞれの 花壇についての 説明だよ!

1 札幌駅南口広場

企業と協働で、札幌の玄関口である札幌駅南口にコンテナガーデンを設置し、市民や札幌を訪れる観光客へのおもてなしと花と緑による憩いの場を創出します。

2 フラワーハンギング

市民との協働で製作したハンギングです。花のボランティア団体がおもてなしの気持ちを込めてデザインしました。

3 チ・カ・ホ

「札幌国際芸術祭2014」の開催にあわせ、初めて夏の展示を行います。札幌の玄関口である地下歩行空間で、観葉植物や花による潤いの空間が多く、市民や観光客の皆様をおもてなしします。

4 時計台

札幌時計台を石狩管内の在来種の草花を用いて修景しています。

5 本庁舎前

市民との協働で製作した花壇です。花のボランティア団体がおもてなしの気持ちを込めてデザインし、管理を行っています。

6 市民ホール前

花の美しい農作物を植えた「コンテナファーム」を設置し、北海道の農風景を再現しました。

7 大通界隈

大通西1丁目から西4丁目の歩道に花のコンテナを設置し、潤いある道路景観を目指します。

8 大通公園

観光客に人気の大通公園内に、札幌のシンボリックな建物である「札幌時計台」を模った立体花壇を設置しました。

9 創成川

創成川公園の中心にある創成川とその周辺に花と緑のコンテナを設置し、公園の魅力を引き出しています。

ほかの場所でも
面白い緑化事例が
あったわ!



【円山動物園】



苔のトピアリー
(きりん・くま・レッサーパンダ)



雨水浸透型花壇

【手稲駅前】



苔のトピアリー(ていぬ)

【児童会館】



みどりのカーテン

さっぽろ 都心部 お散歩マップ



札幌市
みどりの推進部



多くの人々が集まる都心部において、北国の花でいろどったコンテナガーデンを交流拠点に設置し、観光客へのおもてなしの心を表すとともに、市民の憩いの場を創出しています。

1 【札幌駅南口広場】北5条西3丁目

【設置数】札幌駅南口モニュメント周辺2基
【設置期間】7月上旬～9月下旬



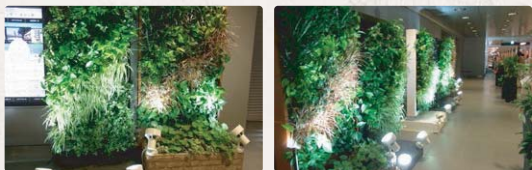
2 【フラワーハンギング】札幌駅前通の沿道(約500m)

【設置数】100基
【設置期間】7月上旬～9月下旬



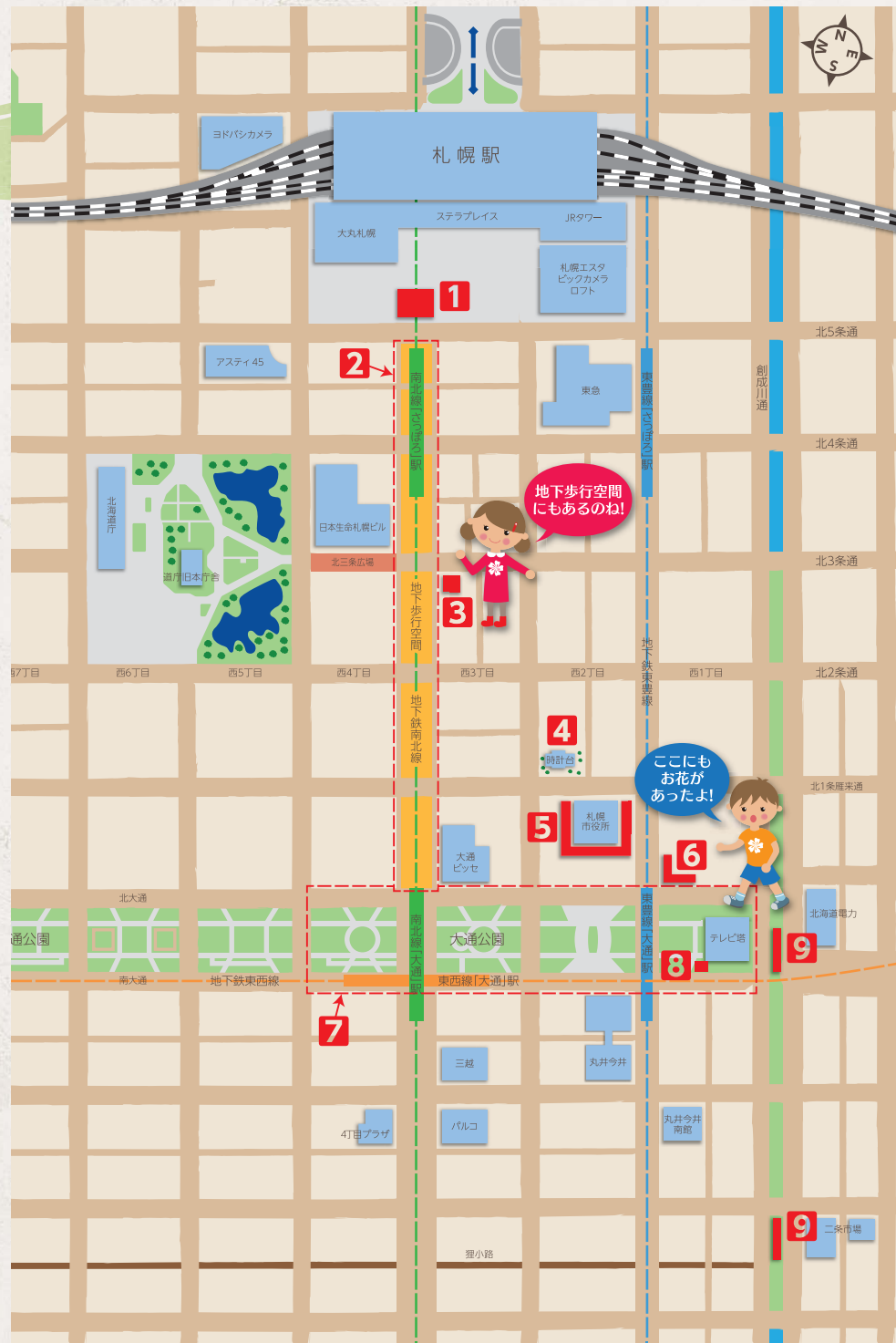
3 【チ・カ・ホ】北2条西3丁目地下(3番出入口付近)

【設置数】壁面パネル5基、フラワーコンテナ2基
【設置期間】7月上旬～9月下旬



4 【時計台】北1条西2丁目

【対象箇所】時計台周辺



5 【本庁舎前】北1条西2丁目

【設置数】36基
【設置期間】7月上旬～10月中旬



6 【市民ホール前】北1条西1丁目

【設置数】23基
【設置期間】7月上旬～10月中旬



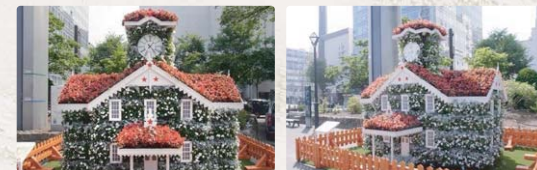
7 【大通界隈】大通西1丁目から西4丁目

【設置数】大通公園周辺歩道200基
【設置期間】7月上旬～10月中旬



8 【大通公園】大通西1丁目大通公園内

【設置数】1基
【設置期間】7月下旬～9月下旬



9 【創成川】大通西1丁目まんなか広場・南2条西1丁目狸二条広場

【設置数】まんなか広場60基、狸二条広場110基
【設置期間】7月上旬～9月下旬

